



水・緑・空 笑顔かがやく ふれあいのまち

YOSANO

広報よさの

No.66



●主な記事

02 特集「知っていますか？わがまちの農業」

16 よさの人 大山泰道さん

●今月の表紙

三河内小学校プール（7月26日撮影）

2011

8

「農業」 わがままの 知っていますか？

まちをゆけば自然と目に入ってくる水田や畑。その穏やかな風景に心惹かれることも多いのではないでしょうか？
与謝野町の魅力を語るうえで欠かすことのできない、緑あふれる風景。創り出し、守っているのは農業です。
今月号からは「環境にやさしい農業」を中心にお届けします。
農業振興のための取り組みをテーマに連載します。
町の農業とその将来について皆さんとともに考えてみたいと思います。

今、見直される農業

今、農業の重要性が見直されています。より安心・安全な食食を求めるようになつた消費者のニーズの変化や、スローフードに代表される、その土地に伝わる伝統的な食文化や食材が見直されてきていることなどが背景となっています。

また、価値観が多様化し、田舎での生活や、農業に興味を持つ人、不況下での就職先として就農を望む人も増加しています。

それだけでなく、水田は水源涵養機能など多面的機能をもつており、危急な豪雨による河川の氾濫などが全国で相次ぐなか、防災という観点からも農地の保全は重要といえます。

しかし、農業従事者の高齢化、後継者・担い手の不足、有機農法による収量などがおもな課題を抱えています。

与謝野町にとっての農業

与謝野町においても、農業は基幹産業のひとつとして重要な位置を占め、さらには木や豪農の差の大きい気候によって、古くからおいしいお米の産地として、野田川流域の肥沃な土地を中心に町内全域で耕作などが営まれてきました。

しかし、農業における多くの課題は与謝野町においても例外ではありません。そのため、農家、町、業者、NPO法人へ、府など多くの人々や団体と連携・協力し、おもな取り組みや事業を行っています。

産業としての農業の発展、多面的機能を持つ農地を守ることが重要であり、ひいては私たちの町を守っていくにむけたつながります。

環境にやさしい農業へ さまざまな取り組み

環境問題に対する社会的な関心や消費者の農産物に対する安全志向の高まりから、「環境にやさしい農業」が注目を浴びており、与謝野町においても、「環境保全型農業推進方針」に基づき、化学肥料や農薬を減らした環境にやさしい農業の実現と、農業の振興・発展をめざしています。環境にやさしい農業としての「自然循環農業」をはじめとして、さまざまな事業を推進しています。

環境にやさしい農業として、河川海への環境負荷を削減するため、水田から雨水が流出しないを防ぐ「堵ふ代わる」いう作業方法を推進しています。実演会などの普及活動により、農家の皆さんへの協力のもと、町内では60名の農家が実施しています。また、農家の皆さん方が同様

海の漁業に参加するなど取り組みは広がりを見せています。

しかし、環境にやさしい農業を推進する一方で多くの課題を抱えています。近年の特に大きな課題として、有機農法が挙げられます。町では山林の竹・桂・雜木などを伐採し、緩衝地帯を設けたり、電気柵やフェンスの設置を補助したりして人とシカ・イノシシなどの駆除との住み分けを行うとともに、獣友会と協力して撲滅を進めています。こうした短期的に成果をあげる事業のほか、長期的な対策として庄稼地や果実のある木を植える事業や放置竹林対策も行い、有機農法だけでなく防災の面でも重要な里山の整備を進めています。

もうひとつ大きな課題として、地域の農地を守っていく農業の担い手の育成があります。高齢化などによる担い手の減少が深刻化するなか、地域で農地を保全していくため、専業者農業や法人化を推進していく



無農薬栽培法を通しての耕種習慣。
(株)八代日昇農業との連携事業
での田植えの様子。

ます。

まだ、さまざまな課題を乗り越え、地域農業のさらなる振興を図るために、新しい取り組みとして現在行っている自然循環農業を発展させ、無農薬栽培法の実用化や情報発信も進めています。

無農薬栽培法においては、株式会社高島循環農業センターに委託し、根固活力栽培法の試験を実施しています。根固活力栽培法とは有益な微生物が繁殖できる糞土を施して田畠に投入し、作物の根に活力を与えることで農業や化学肥料を使用しない農法で、NPO法人「野田川良い町づくりの会」などとも協力して取り組んでいます。

まだ、企業などと連携して、与謝野町の農業や農産物をネットなどのツールを通じて産地情報を発信し、販売につながるよう、PRしていくことを



右／京の豆っこ米、左／大豆の農場。これら2つの作物の生産が自然循環農業の中心となっています。

自然循環農業

与謝野町では、環境にやさしい農業として、自然循環農業に特に力を入れて取り組んでいます。

一般的な自然循環農業とは、資源が地域で循環する農業を指し、多くの地域では畜産業における豪畜の繁殖などを搭配化し、その土地に還元することで自然循環農業を行っています。

しかし、畜産業がほとんど行われず、有機質肥料の原料にそしやつた与謝野町では豆腐工場の蔵敷をきっかけに、豆腐の生産の際に残る廃棄物として生まれる「おから」を原料として有機質肥料「京の豆っこ」を製造し、「大地→大豆→豆腐→おから→肥料→大地」へ運

元」という与謝野町流の自然循環農業を確立しました。豆腐の原料となる大豆の生産と「京の豆っこ米」の生産は与謝野町における自然循環農業の代表となっています。

こうした町をあげての自然循環農業への取り組みが評価され、平成21年度には、「京都府環境にやさしい農業推進コンクール」において全国農業協同組合連合会京都府本部運営委員会賞を受賞しました。

次回の連載では与謝野町の自然循環農業についてさらに詳しく特集します。



阿蘇耕種づくり協働会が中心となつて行なわれている湯が代かき実演会



与謝野町の自然循環農業にかかる(大豆・米乾燥圃場施設、運搬・管理を行なう(株)与謝野アグリム)地域農業と一体とした法人化の町内第1号として、地域農業の振興に寄与されています。



日々の訓練の成果を披露！

●平成23年度与謝野町消防団町長査閲が開催されました

消防団の日頃の訓練内容や成果を町長に披露する「平成23年度与謝野町消防団町長査閲」が6月26日、大江山運動公園グラウンドで行われ、日々積み重ねてきた訓練の成果を披露しました。

今回の町長査閲は、与謝野町消防団発足以来2回目の開催となるもので、全員が出動するなか、各方面隊で非常時に備え、要則的に参集し、服装点検、機械器具点検を皮切りに、各個訓練、小隊訓練、中隊訓練、操法訓練、火災想定訓練を披露しました。



①岩瀬第2・第3分団、野田川第4分団は小隊長の指揮のもと一糸乱れぬ小隊訓練を披露しました。

②○各個訓練を行ひまわりより愛隊と

野田川第1分団は、基本動作を身

に付け、部隊訓練の基礎をつくろ

操法訓練では、加除隊第1分団A・Bと野田川第

5分団が連続的迅速なホース延長、ポンプ操作

を披露しました。

⑤○少災見守り訓練では、加

除隊第1分団、岩瀬第3分団、野田川第1分団の

合図で隊伍が迅速に消火作業を披露しまし

た。

⑥○中隊訓練では、第1・第4分団、野田川第3分団、皆瀬

第1・第4分団、野田川第4分団は、中隊長の号令のもと、一糸乱れぬ訓練を披露しました。



①

②

③

④

⑤

⑥



消防防災フェア2011を開催します

消防防災フェアは、消防・防災意識の向上を図り、気軽に消防や防災について体験する機会として消防団が開催するもので、お子さんから大人まで楽しめる企画や、カーライフの展示会をお待ちしています。

●日時 9月25日(日) 午前10時~午後1時30分
●場所 野田川わーくばる



皆さん気持ちよく便が出ていますか？

排便是人にとって必要な行為です。どうしたら気持ちよくスッキリ便を出せるのでしょうか。

今回から3回にわたり、「快便で笑顔いっぱい健康生活」のための秘訣をお話します。

●排便のしくみ

口から入った食べ物は、図のような経路を経て消化・吸収され、大腸のはたらきにより、便となって出てきます。この時、大腸のはたらきに異常があると便秘や下痢になります。



●なぜ起こる？便秘や下痢

便秘や下痢は、老若男女多くの人が経験する症状です。「便の出が悪い」「便が硬い」「便が残っている感じがする」となどの不快な状態を便祕といいます。便祕は主に

- 不規則な食事や食事量の減少
- 運動不足
- 我慢してトイレにいかない
- 腸内環境の乱れ

●ストレス

などの理由により、大腸の動きや排便にかかる機能低下がおこることが原因です。便祕には、生活習慣が関係している「機能性便祕」と大腸にできた腫瘍などが原因の「器質性便祕」があります。

機能性便祕を改善する基本は食事と運動です。そのほか、トイレを我慢せずにいくこと、ストレスを解消することも必要です。過剰なダイエットも避けましょう。器質性便祕は、大腸にがんやボリープ、炎症があり、腸が細くなったりしておこるものがあり、気をつけたい便祕です。次のような症状に気づいたら、

大腸の異常が原因で便祕がおこっている可能性があるので医療機関を受診しましょう。

●たまにしかおこらなかつた便祕を最近繰り返すようになった

●便祕と下痢を繰り返すようになった

注意が必要です。

下痢は水のような便が出ることを

いいます。下痢は風邪や、細菌などによる食中毒でもおきますが、日常的な場合、「腸内環境の乱れ」と「ストレス」が原因としてあげられます。

下痢の多くは一過性です。その場合は、数日間は消化の良い物を食べ、安静にしていると改善します。しかし、頻回に下痢がおこると腸の粘膜が荒れて傷つき、潰瘍に発展する可能性があるので注意が必要です。また、慢性の下痢の場合は、病気が原因となっている場合が多く、治療が必要な場合があるので、必ず診察を受けてください。

●重大な病気が疑われること

便祕や下痢は日常的におこることが多い症状です。そのため、重大な病気からおこっていても、見過ごされている場合があります。便祕や下痢はあります。しかし、便祕や下痢を繰り返す、いつもより辛い場合は

便祕や下痢だと思っていたら、実は「腸炎」や「大腸がん」だったという可能性もありますので、注意しましょう。

それでは、どのすれば快便になる

のでしょうか。

快便になるには、よい便を作ることが必要です。よい便を作るためには、

●自分の便の状態を知る

大腸がん検診の「便潜血反応検査」を受けましょう

●便の元を摂る

便の元になる物を食べましょう

●便をよい腸内環境で育てる

よい便が育つように腸内環境を整えましょう。

●便を気持ちよく出す

おなか周りの筋肉を鍛えましょう

以上のことが大切です。②④につい

ては、次号以降お話をします。

●心も体も大腸からスッキリ！

年をとると腸も老化し、はたらきが鈍くなり、大腸の病気も起こります。腸内環境をよくすれば免疫力が上がることは医学的にも証明されています。免疫が上がり体調がよくなり、気分もよくなります。また、もの忘れなどの脳の老化もすすみにくといわれています。

便潜血反応検査を受けましょう

快腸で便がスッキリ出れば、心や体が元気で若い印だといえるでしょう。ですから、日ごろから自分の便に用心を持つようにし、たとえば年町の大腸がん検診(40歳以上の方対象)の「便潜血反応検査」を受け取るようにしましょう。

りがとう。たった1語で感謝の気持ちでふくらん
だ心を表現するのは、難しいですね。

ついに、この7年間で僕を応援してくれた多くの生徒たちに、「一番大きな『ありがとう』を送ります。君たちのおかげで僕は日本が大好きになりました。君たちのおかげで僕は毎年笑顔で仕事を向かえました。君たちのおかげで、僕の心が倍に大きくなりました。これからも、一日出会いが僕の宝物で、一生忘れません。これからも、自分の夢に向かって頑張つてください。今までサンキューべリーマッチ！」僕はドバイに行つても、僕の心の一端が第2の故郷の手離せない想いになります。またお会いしましょう。

時 の 贈り物 「第56回 大内峰の句碑 その二」

まちの文化財

天 橋立を横一文字に眺めめるまちの名勝、大内峰の妙見堂の周囲には多くの句碑を見る事ができます。そのうちの一つ、小室洗心の句碑には、「秋の丹後ならではの天候が詠込まれています。橋立の陰須臾や秋の海はの間」の意味となります。

作者の小室洗心(一八九七年生)は本名を小室萬吉といいます。併人・郷土史家で、与謝野村の丹後時代の研究も盛んに行いました。天橋立をこよなく愛し、多くの句碑を詠むとともに、さまざまな文人をこの地に招き、自ら案内しました。与謝野の弟子・星子夫妻もまた、洗心の案内によって大内峰を歩いていました。

昭和7年建立 日本三景と言えど決して年中繪葉書のような景色ではないが、そうした元気な人々の氣概がうかがえます。

「岩滝町誌」によれば、この句碑は町誌『ホトトギス』で高浜虚子の選に入つたもので、大内峰での作ということです。句中に「須臾」という言慣れない言葉があります。これは10のマイナス15乗(=1000兆分の1)を示す数の単位で、転じて「ほんの少しの間」の意味となります。

雨雲の下でどんなよりも立った天橋立と逆にどこまでも晴れ渡る絶景とが、短い間に目まぐろしく展開する。ここ大内峰から見下ろせば、そのどちらの姿も、秋の岡鱗海に抱かれている…

急に雨が降つたかと思えば一転して日が差す、「うらに」と呼ばれる日本海側特有の不安定な秋の天候と天橋立などが組み合わされていきます。

●今月のオススメの1冊 懐かしい昭和を振り返る

●今月のオススメの1冊
憤慨！ い昭和



「おじいちゃんは遊びの名人
三世代で楽しむ伝承遊び」
多田千鶴 ひかりのくに
（けん玉やメンコ、自分たちで作る系
き書き車や草花鉢など、素材の盛り方に
あらわす遊びが、今でも十分楽しめる音がな
るに詳しいみたいだからがんばってうかが
うか）

『子どもの昭和史』おまけと

『ふろく大図鑑(別冊太陽)』
朱川謙人／新潮社
大正時代から子どもたちに愛され
ているグリーフのおまけをはじめ、仮面
ダーカード、ペコちゃん、鶴瓶・銀
ダスカード、少年・少女誌の付録など昭
和おまけで付録を紹介する図鑑。

一日を大切にしながら、自分の夢に向かって頑張ってください。今までサンキューべリーマッチ！！僕はドバイに行っても、僕の心の一部が第2の故郷との感謝間に残ります。またお会いしましょう。

時の贈り物「第56回 大内峠の句碑 その二」



天 橋立を横一文字に眺めるまちの名勝、大内峰の妙見堂の周囲には多くの石碑を見る事ができます。

ます。『岩瀬町誌』によれば、この句は俳諺『ホトギス』で高浜虚子の選に入つたもので、大内峰での作ということです。句中に「須臾」という耳慣れない言葉があります。これは10のマイナス15乗で、大内峰での作といふことです。雨雲の下でどんよりと翳つた天橋立と、逆にどこまでも晴れ渡る絶景とが、短い間に目まぐるしく展開する。ここ大内峰から見下ろせば、そのどちらの姿も、秋の阿蘇海に抱かれている…

急に雨が降つたかと思えば一転して日が差す、「うらにし」と呼ばれる日本海側特有の不安定な秋の天候と、天橋立などが組み合わされていきます。

日本三景と言えど決して年中絶葉書のような景色ではないが、そうした変化さえも愛おしい…地元俳人の気概がうかがえる一句です。

8月はお祭りやお盆など、ご家族皆さんが揃うことも多い
かしい昔話に花が咲く、昭和の時代を振り返る本を紹介

8月はお祭りやお盆など、ご家族皆さんが帰ることも多い時期です。しかし雑誌に花が咲く、昭和の時代を振り返る本を紹介します。



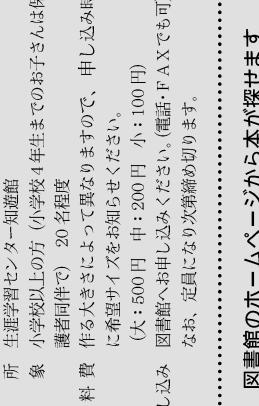
『わくらば日記』

『昔の道具
(ボラディア情報館)』

工藤君がボランティアは、明治から昭和を中心に、日本で使われていた道具をカラーフotoで紹介。今はもう使われていないものやわかつたものなど昔の暮らしのことが出来ます。

図書館おはなし会
9月3日(土)10時30分～・15時～
9月10日(土)15時～

この展示棚作りにチャレンジしてみませんか？



図書館のホームページから本が探せます。
なお、定員になり次第締め切りります。

お探しの本が図書館にあるかどうかをインターネットで検索できます。また事前にバスカードの登録をしていただければ、自宅で予約ができます。まだ登録されていない方は、お気軽にお尋ねください。

本が図書館にあるかどうかをインターネットで調べる

3376 野田川分室☎ 43-0087
加悦分室、毎週火曜(野田川分室)、毎月最終木曜(共通)

●開館時間／午前 10 時～午後 6 時 ●休館日／毎週火曜（本館・加悦分室）、毎週火曜（野田）

■住民課課題 ☎ 44-2083

人権に関することはお気軽に相談ください



小中学生を対象に音楽活動の一環として絵本の読み聞かせや手觸感で音楽が楽しめるなど溝の水にて行われています。

人権擁護委員に委嘱
人権擁護委員とは、地域で人権思想を広め、人権侵害がおきないように見守り、人権を擁護していく法務大臣が委嘱された民間のボランティアの方々です。

人権擁護委員の任期は3年で、現在吉野町では11地域4人、岩瀬地域3人の委員の方が、人権常駐相談の他、地域での街頭啓発

贈られました

D.V. いじめ、差別、セクハラ、近な人権擁護委員や法務局に相談ください。

贈法務大臣感謝状が贈られました

松本正徳さん(石川)に贈られた。

送法務大臣感謝状が贈られました。

松本さんは平成17年7月から平成23年6月までの長

きにわたり、人権擁護委員として活動され、人権意識が高まられ、法務大臣感謝状が贈られることがなりました。

その功績が認められ、人権擁護委員に委嘱されました。

松本さんが委嘱した民間のボランティアの方々です。

松本正徳さん(石川)

人権擁護委員の任期は3年で、現在吉野町では11地域4人、岩瀬地域3人の委員の方が、人権常駐相談の他、地域での街頭啓発

の委嘱されました。

松本正徳さん(石川)

人権擁護委員の任期は3年で、現在吉野町では11地域4人、岩瀬地域3人の委員の方が、人権常駐相談の他、地域での街頭啓発

の委嘱されました。

松本正徳さん(石川)

新体制となり 新たにスタート

与謝野町国民健康保険診療所では、これまでの診療体制を見直し、地域のニーズに合った持続可能な医療体制を確保するため7月1日から財團法人丹後中央病院から6名の医師を派遣していただき新たなスタートを切っています。

今後とも地域の皆さんに愛され、より利用しやすい診療所をめざしていきます。ご理解をお願いします。与謝野町国保診療所で診療している医師を紹介します。

河野弘昭医師

上田医師

西村一郎医師

鶴井義則医師

河野医師

鶴井義則医師

The logo consists of a blue circle containing the text 'よさの' above 'Vol.27' and '人' to its right.

アマチュア画家

大山
泰道さん

趣味として描き続けてきました。

丹後の魅力を描き続けるまちの画家

店内に入ると所狭しと展示会が開催されています。

大山さんは地域の絵画愛好者が集う「チャーチル会宮津」に所属し、仕事の合間を見つけては精力的に活動を続けています。大胆で力強いタッチで描かれた数多くの風景画。力強くもやさしい雰囲気が漂います。岩滝で料理旅館を営む大山さん。店内に展示された絵は

大山さんは地域の絵画愛好者が集う「チャーチル会宮津」に所属し、仕事の合間を見つけては精力的に活動を続けています。

「う」とも。「その仕事の疲れも忘れさせてくれるのが趣味だと思います。きっと誰でもそうでしょう」はやはり仕事。仕事を一生懸命やつて充実しているときほど、筆が進む」と言います。

の横一文字の天橋立、男山八幡神社からの風景、伊根の舟屋や千枚田などが好きで題材にも選んでます。ヨーロッパは街に歴史が見えるのが魅力で、以前はよくスケッチ旅行に出かけたそうです。

A black and white photograph of a middle-aged man with dark hair and glasses, smiling at the camera. He is wearing a dark button-down shirt over a plaid collared shirt. The background is slightly blurred, showing what appears to be an indoor setting with shelves or bookshelves.

おおやまよしみち
大山泰道

昭和 22 年生まれ、64 歳。料理旅館「ニューきらく家」の板前兼経営者。その店内には多数の絵画が展示され、食事をしながら楽しむことができる。所属する「チャーチル会宮津」では長年にわたり幹事長を務めている。

好きになりました」と言います。「誰でも褒められるとうれしいものですよ。子どもの頃は特にね。あのときから絵を描くのが好きになりました」と懐かしみます。油絵を始めたのは中学2年生の美術部時代。高校生の頃には、より絵を深くしました。以来ずっと絵画を

さんの趣味は書道。店内には奥さん
の趣味は書道。店内には奥さん
だからこそ大山さんの趣味に
理解があるのかもしれません。
製作途中の絵を奥さんに見せ
ると、いいアドバイスをくれ
ることも多いそうです。

てくれました。ほかの人たち、特に子供たちにももっと絵の魅力を伝えたいそうです。岩滝小学校で絵について講演したこと。まずは描いた絵を褒めてあげることですね。僕のように絵を好きになってくれれば一番うれしいです」

レバーチャル

Digitized by srujanika@gmail.com